

不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不適合事象が対象になります。

平成22年5月18日に不適合管理委員会で審議された不適合事象は、下記のとおりです。

区分 : 該当なし  
 区分 : 該当なし  
 区分 : 該当なし  
 その他 : 14 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	1号機	エリア放射線モニタ(CH1)点検時、不具合(モニタカード異常)が認められたため、当該モニタカードを交換。	G	
2	2号機	高感度オフガスモニタ点検時、現場のパソコン用CRTに不具合(電源入り・切り出来ない)が認められたため、当該CRTを点検。	G	
3	2号機	原子炉格納容器内露点温度計点検時、指示不良2台(指示ダウンスケール、指示ゆらぎ)が認められたため、当該記録計を点検。	G	
4	2号機	格納雰囲気モニタ検出器復旧時、同モニタ試料採取用配管ヒーター中継箱の取付け部に折損が認められたため、当該部を補修。	G	
5	2号機	原子炉格納容器環境測定データ採取時、サーモラベルの一部紛失が認められたため、注意喚起。	G	
6	2号機	2号機第19回定期事業者検査「主蒸気逃がし安全弁・逃がし弁機能検査」の検査成績書の記録において、要領書改訂番号の記載漏れが認められたため、当該記録を訂正。	G	
7	2号機	計装用圧縮空気系空気除湿装置(A)再生工程時、再生工程タイマーに不具合(途中で停止)が認められたため、当該タイマーを点検。	G	
8	2号機	復水ろ過装置溶液(A)移送ポンプ作動試験時、不具合(負荷上昇してもポンプ追従しない)が認められたため、当該ポンプを分解点検。	G	
9	2号機	制御棒駆動水圧制御ユニット(26-23)の速度調整時、「制御棒ドリフト」警報が発生したため、当該事象の原因を調査及び健全性評価検討。(現在正常復帰)	G	
10	3号機	緊急時対応情報表示システムにおいて、サーバ2ファン故障及び通信の異常が認められたため、当該事象の原因を調査及び対応検討。	G	
11	4号機	主復水器連続洗浄装置(C)において、ボール回収率の低下(2週連続で95%以下)が認められたため、当該事象の原因を調査。	G	
12	4号機	主復水器連続洗浄装置(B)において、ボール回収率の低下(2週連続で95%以下)が認められたため、当該事象の原因を調査。	G	
13	4号機	タービン補機冷却系熱交換器(C)巡回弁用フレキシブ電線管において、外れが認められたため、当該電線管を点検補修。	G	
14	1.2号廃棄物処理設備	高電導度廃液系濃縮器(C)缶底液サンプリングライン洗浄弁において、シートリークが認められたため、当該弁を点検補修。	G	